

ひとをたのまず

小川未明

青空文庫

ある日、私は偶然、前を歩いていく三人の子供を、観察することができました。

甲は背が高く、乙は色が黒く、丙はやせていました。そして、バケツを下げるもの、ほ
うきを持つもの、そのようすはどこかへそうじをしに、いくように見えました。

その日、彼らは、学校で、成績表をもらったのであろうか、

「君は、成績が、よかった？」と、乙が、甲に向かつて、ききました。

甲は、すました態度で、なかなか、それに答えようとしませんでした。乙が、まず自分
から、

「ぼくは、優が一つで、あとみんな良かったよ。」と、教えました。はじめて、甲は、

「ぼくは、ちようど、その反対だった。」と、いいました。

「じゃあ、良一つしかなく、あとみんな優なのね。」と、乙は、その成績の、あまりい

いのに、おどろいたようでした。

甲は、だまって、うなずきました。

「君は？」と、こんどは、乙が、丙に向かつて、ききました。いままで、二人の話をきき
ながら、歩いてきた丙は、下を向いて、なんといわれても、だまっていました。

「いいだろう、教えても。」

そう、乙が、いったけれど、丙は、やはり下を向いていました。

* * * * *

三人は、神社の前へくると、境内へはいりました。あたりを見ると、その鳥居にも、かきねにも、こないだの、選挙のビラが、はりつけられてあり、また、方々にくがきがしてありました。だから、それを、きれいにするためだと、すぐわかりました。

彼らは、石段のところで、ひとまず、手に持ったものをおいて、休みました。

「これを、みんなきれいにするのかなあ。」と、乙は、境内を見まわしました。

「なに、わけはないさ。」と、甲が、ほほえみました。こんなときでも丙は、だまっていたました。

私は、とりすました甲にも、また、陰気に見える丙にも、どこか不自然なところがあるのを感じました。ひとり、色の黒い乙だけは、正直で、明朗な気がしました。

とつぜん、丙が、石段を下りて、鳥居の外へ出ていきました。

「にげるんでない、ずるいや。」と、甲がおこりました。

「すぐ、帰ってくるのだらう。」と、乙がいました。

「ぼく、よんでくるよ。」と、甲こうが立ちかけました。

「ほっておおきよ。」と、乙おつはとめたけれど、甲こうは、境内けいだいからかけ出だしました。

私わたしは、用ようたしをするためここをはなれなければなりませんでした。そして、一時間じかんばかりの後のち、ふたたび、ここを通とおりかけました。

「あの子供こどもらは、どうしたろう。」

三人にんとも、はたらいっているだろうか。それとも、もうおわって、帰かえつたであろうか。こんなことを考えながら、神社しんじやの境内けいだいへきてみると、ただひとり乙おつだけが、まだはたらいていました。

あとの二人ふたりは、どうしたろうか。あれから、こなかったのだろうか。私わたしは、なんとなくたまりかねて、

「君きみ、ひとりでやっているの、てつだってあげようか。」と、乙おつに声こえをかけました。

この元気げんきな少年しょうねんは、ふいによびかけられて、びっくりしたように、こちらをふり向むいたが、

「だいじょうぶです。もう、あとすこしばかりですから。」と、いって、にっこり笑わらいました。

わたし
私は、ひとの力ちからをたのもうとせず、ひとりでやりとおす
少年しょうねんを、けなげに思いなが
ら、しばらく、高い木立こたちの間から、青い秋空あきぞらの見える、すがすがしい境内けいだいを、散歩さんぽし
たのでした。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 14」講談社

1977（昭和52）年12月10日第1刷発行

1983（昭和58）年1月19日第5刷発行

底本の親本：「みどり色の時計」新子供社

1950（昭和25）年4月

初出：「少年少女ペン」

1949（昭和24）年1月

入力：特定非営利活動法人はるかぜ

校正：酒井裕二

2020年2月21日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<https://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

ひとをたのまず

小川未明

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>